

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されています。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第22787号	オンコルOK粒剤	ベンフラカルブ粒剤	OATアグリオ（株）

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

作物名「かんしょ」、「とうがん」、「オクラ」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数
かんしょ	コガネシジメ類幼虫	9kg/10a	植付時	1回	植溝土壌混和	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内)
	アリモドキゾウムシ イモゾウムシ	6kg/10a (1g/株)	生育期	3回以内	株元散布	
とうがん	シキイロアザミマ	1～2g/株	定植時	1回	植穴散布	1回
オクラ	アブラムシ類	0.5g/株	収穫60日前まで		株元散布	

[変更後]

削除

【変更理由】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されています。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第20317号	グラントオンコル粒剤	ベンフラカルブ粒剤	OATアグリオ（株）

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

作物名「きゅうり」、「キャベツ」、「ねぎ」を削除する。

【適用表】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数
きゅうり	ミカンイロアザミヤ	0.5g/株	定植時	1回	植穴土壌混和	1回
キャベツ	コカアザミヤ アムシ	1g/株			株元散布	
ねぎ	ネギアザミヤ	3kg/10a	生育期 (但し収穫45日前まで)		株元散布	2回以内 (定植時の処理及び生育期の株元散布は合計1回以内、散布は1回以内)

[変更後]

削除

【変更理由】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されています。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第20092号	大塚ジャッジ箱粒剤	ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	OATアグリオ（株）
第20093号	明治ジャッジ箱粒剤	ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	Meiji Seikaファルマ（株）

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

作物名「きゅうり」、「キャベツ」、「ねぎ」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
きゅうり	アブラムシ類 斑点細菌病	2g/株	定植時	1回	植穴土壌混和	1回	1回
キャベツ	コカガ	作条土壌混和					
ねぎ	軟腐病 ネギアザミヤ	3kg/10a	土寄せ時 但し、収穫45日 前まで		株元散布	2回以内 (定植時の処理 及び生育期の 株元散布は合計 1回以内、散布は 1回以内)	2回以内

[変更後]

削除

【変更理由】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されています。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第16575号	オンコル粒剤5	ベンフラカルブ粒剤	OATアグリオ（株）

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

作物名「きゅうり」、「すいか」、「メロン」、「なす」、「なばな」、「キャベツ」、「はくさい」、「だいこん」、「ブロッコリー」、「カリフラワー」、「レタス」、「ねぎ」、「わけぎ」、「ほうれんそう」、「とうがん」、「いちご」、「かんしょ」、「ばれいしょ」、「オクラ」を削除する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数
きゅうり	アブラムシ類	1.0g/株	定植時	1回	植穴散布	1回
	ミカンキイロアザミマ				植穴土壌混和	
	ミナキイロアザミマ	0.5～1.0g/株	育苗期後半 又は定植時		株元散布	
すいか	アブラムシ類	1.0g/株	定植時		植穴散布	
メロン	ミナキイロアザミマ	0.5～1.0g/株	育苗期後半 又は定植時		株元散布	
なす					0.5g/株	
なばな	アブラムシ類	3kg/10a	定植時 但し、収穫30日前まで		株元散布	
			は種時		播溝土壌混和	
キャベツ	コナガ アオムシ アブラムシ類	1～2g/株	育苗期後半		株元散布	
	コナガ	6kg/10a	は種時	全面土壌混和		
	コナガ アオムシ アブラムシ類	3～6kg/10a (1～2g/株)	定植時	株元散布又は 植穴土壌混和		
はくさい	コナガ アオムシ	2g/株	育苗期後半	植穴土壌混和		
	アブラムシ類	1g/株		株元散布		
だいこん	アブラムシ類	3kg/10a	は種時	播溝土壌混和		
	キスジノミハムシ アオムシ	3～6kg/10a				
ブロッコリー	アオムシ	1g/株	育苗期後半	株元散布		
カリフラワー			定植時	植穴土壌混和		
レタス	ナモグリハエ	0.25g/株	定植当日	株元散布		

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンラカルブを含む農薬の総使用回数
ねぎ	ネギハモグリバエ ネギアサミマ ネギコガ	3～6kg/10a	定植時又は生育期 但し、収穫45日前まで	1回	植溝土壌混和 又は 株元散布	2回以内 (定植時の処理 及び生育期の 株元散布は合計 1回以内、散布は 1回以内)
わけぎ						2回以内 (定植時の土壌 混和及び生育期 の株元散布は 合計1回以内、 散布は1回以内)
ほうれんそう	ヤギシトビムシ アブラムシ類	3kg/10a	は種時		播溝土壌混和	1回
	ハコバハナハエ				全面土壌混和	
とうがん	ミミキイアサミマ	1～2g/株	定植時		植穴散布	
いちご	アブラムシ類	4kg/10a			植穴土壌混和 又は 植溝土壌混和	
	ネギサレシチュウ	20kg/10a			全面土壌混和	
かんしょ	コガネムシ類幼虫	6～9kg/10a	仮植時又は 定植時		植溝土壌混和	
	アリモトギゾウムシ イモゾウムシ	9kg/10a	生育期		株元散布	
ばれいしょ	ナストビムシ	3～4kg/10a	植付時		1回	植溝土壌混和
	ワタアブラムシ	4kg/10a				
オクラ	アブラムシ類	0.5g/株	収穫60日前まで		株元散布	

[変更後]
削除

【変更理由】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されています。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第21972号	オンコルスタークル粒剤	ジノテフラン・ベンフラカルブ粒剤	三井化学アグロ（株）
第21973号	大塚オンコルスタークル粒剤	ジノテフラン・ベンフラカルブ粒剤	OATアグリオ（株）

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

作物名「ねぎ」、「きゅうり」、「なす」、「メロン」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数
ねぎ	アザミウマ類 ハモグリバエ類	3～6 kg/10a	生育期 但し、収穫45日前 まで	1回	株元 散布	4回以内 (は種時の土壌混和、 育苗トレイへの灌注及び 定植時の株元散布は 合計1回以内、生育期の 株元灌注は1回以内、 散布及び定植後の株元 散布は合計2回以内)	2回以内 (定植時の処理 及び生育期の 株元散布は合計 1回以内、散布は 1回以内)
きゅうり	コシジラ類 アザミウマ類	1g/株	定植時			4回以内（育苗期の株元 散布、定植時の土壌混和 及び定植時の株元散布は 合計1回以内、定植後の 株元散布は1回以内、 散布は2回以内)	1回
なす						3回以内（育苗期の株元 散布、定植時の土壌混和 及び定植時の株元散布は 合計1回以内、散布及び 定植後の株元散布は 合計2回以内)	
メロン						3回以内 (育苗期の株元散布、 定植時の土壌混和及び 定植時の株元散布は合計 1回以内、散布は2回以内)	

[変更後]

削除

【変更理由】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されています。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第20345号	オンダイアエース粒剤	ダイアジノン・ベンフラカルブ粒剤	OATアグリオ（株）

■ 変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

作物名「キャベツ」、「はくさい」、「ブロッコリー」、「ばれいしょ」、「ねぎ」、「すいか」、「メロン」、「なす」、「だいこん」を削除する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の総使用回数	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数	
キャベツ	コガアブラムシ類	6kg/10a (2g/株)	定植時	1回	植穴土壌混和	2回以内	1回	
	コガアブラムシ類 ネキリムシ類	1g/株	育苗期後半 (但し、収穫 30日前まで)		株元散布			
はくさい	コガアブラムシ類	6kg/10a (2g/株)	定植時		植穴土壌混和	1回		
ブロッコリー	コガネキリムシ類	1g/株	育苗期後半		株元散布	2回以内（粒剤の 生育期の処理は 1回以内）		
ばれいしょ	アブラムシ類	6kg/10a	植付時		植溝土壌混和	3回以内（植付前の 土壌混和は1回以 内）		2回以内 (定植時の処理及び 生育期の株元散布は 合計1回以内、散布 は1回以内)
ねぎ	ネギアサミダネキリムシ類		定植時			2回以内		
すいか メロン	アブラムシ類	3kg/10a	定植時		作条土壌混和	4回以内（粒剤の 生育期の処理は 3回以内）		1回
なす						3回以内（粒剤の 生育期の処理は 2回以内）		
だいこん	ネギアサミダネキリムシ類	3~6kg/10a	は種時	播溝土壌混和	2回以内（生育期は 1回以内）			

[変更後]
削除

【 変更理由 】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されています。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第20337号	オンコルマイクロカプセル	ベンフラカルブ マイクロカプセル剤	OATアグリオ（株）

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ） 】

作物名「キャベツ」、「はくさい」、「ブロッコリー」、「カリフラワー」、「レタス」、「非結球レタス」、「ねぎ」、「わけぎ」、「にら」を削除する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ） 】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数
キャベツ はくさい	コナガ	100～ 200倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm、 使用土壌約3L) 当り0.5L	定植時	1回	灌注	1回
ブロッコリー カリフラワー		200倍					
レタス 非結球レタス	ナモグリハエ	100～ 200倍					
ねぎ	ネギアサシマ ネギハモグリハエ	1000～ 2000倍	150～300L/10a	収穫14日前 まで	1回	散布	2回以内 (定植時の処理及び 生育期の株元散布は 合計1回以内、散布は 1回以内)
わけぎ							2回以内 (定植時の土壌混和 及び生育期の株元散 布は合計1回以内、 散布は1回以内)
にら	ネギアサシマ	2000倍		収穫21日前 まで			2回以内

[変更後]

削除

【 変更理由 】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成27年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されています。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第18190号	オンコル粒剤1	ベンフラカルブ粒剤	OATアグリオ（株）
第19681号	ホームガーデン粒剤	ベンフラカルブ粒剤	OATアグリオ（株）

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

作物名「キャベツ」、「きゅうり」、「すいか」、「メロン」、「なす」、「ねぎ」、「はくさい」、「だいこん」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コガ アムシ アブラムシ類	3～6g/株	定植時	1回	植穴土壌混和	1回
きゅうり	メキイロアザミウマ	2g/株				
すいか メロン	アブラムシ類	1～2g/株				
		3g/株				
なす	アブラムシ類 メキイロアザミウマ	1～2g/株				
ねぎ	ネギアザミウマ	10kg/10a			植溝土壌混和	2回以内 (定植時の処理及び 生育期の株元散布は 合計1回以内、散布は 1回以内)
はくさい	コガ	6g/株			植穴土壌混和	1回
だいこん	アブラムシ類	15kg/10a	は種時	播溝土壌混和		

[変更後]

削除

【変更理由】

新たに導入された短期暴露評価に対応して製造者が自ら短期的な摂取量を試算した結果、本剤の使用により想定される最高濃度で残留した農作物を一度又は1日に多く摂取した場合に、想定される急性参照用量を超過することが予想されたため。